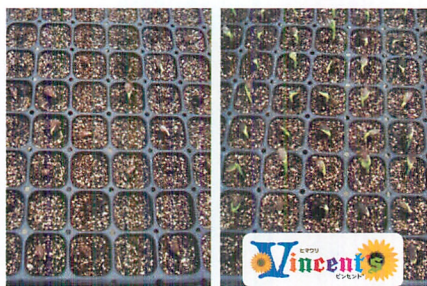


ビンセント® おすすめポイント

■ 発芽力が抜群!



他社品種 ビンセント® (2型) オレンジ

播種日: 5月3日 撮影日: 5月7日 (播種後4日)

■ アップフェイスで表情豊か!
(花が上を向く性質)



他社品種 ビンセント® (2型) オレンジ

■ 花弁の枚数が多く
ボリュームのある花形!



他社品種 ビンセント® (2型) オレンジ

●ビンセント® シリーズ比較

ビンセント® (2型)	オレンジ	クリアオレンジ	タンジェリン	ポメロ	ネーブル
花色	温かみのあるオレンジ色 / 黒芯	さわやかなオレンジ色 / 緑芯	オレンジよりも濃い深みのある色 / 黒芯	さわやかな黄色 / 黒芯	シリーズ中1番濃いオレンジ / 黒芯
花形	丸い	シャープ	シャープ	丸い	シャープ
開花速度	2型 (55~60日)	2型 (55~60日)	2型 (55~60日) の中で少し遅め	2型 (55~60日) の中で少し早め	2型 (55~60日) の中で少し早め
日長	中性	中性	中性 (短日期はやや開花が早め)	中性 (短日期はやや開花が早め)	中性
開花揃い	◎	◎	○	◎	◎

●ビンセント® 栽培注意点



肥料

・肥料のやりすぎに注意!

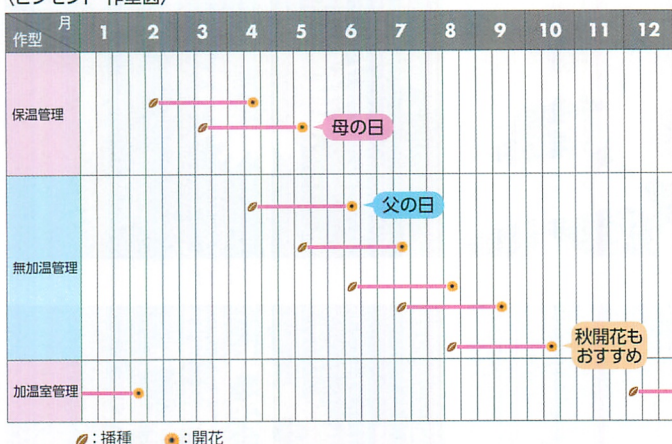
吸肥力が強いので、基本的に基肥主体で、多肥栽培は禁物。草勢が強いため、既存品種より肥料は抑えて栽培し、多肥栽培や前作の肥料が多い圃場では、草丈が伸びすぎる傾向にあるので注意する。EC0.5以下、pH6.5前後を目安にする。株の状態を判断し、亜リン酸カルシウムやケイ酸液肥などでコントロール。

・生育初期はしっかり灌水!

播種から本葉の展開までは十分に灌水を行う。生育とともに徐々に灌水量を減らすが、蕾の見え始めには乾かしすぎないようにすることが、ロスを減らすためのポイント。初期の草勢が強いが、すぐに落ちつくので、間伸びを恐れての極端な水切り、乾燥管理は避ける。

ビンセント®は3月上中旬の播種で、ボリュームのある切り花を母の日向けに出荷できます。

(ビンセント®作型図)



※上記の作型図、説明は静岡県の当社掛川総合研究センターにおける栽培データに基づくものです。



「ビンセント®」特集ホームページ好評配信中!

ヒマワリビンセント 検索



ビンセント®は秋出荷にもおすすめ!
ハロウィンの装飾にもピッタリです